



# いしかわ労福協

第 577 号 2016年 2月25日

発行所 石川県労働者福祉協議会

発行責任者 西田 満明

編集人 上野 貞彦

〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号

電話 (076) 231-1737

FAX (076) 231-1731

http://www.ishikawa-rofukukyo.jp

info@ishikawa-rofukukyo.jp

毎月1回 25日発行

## 奨学金問題とは、その解決に向けて… 第39回 石川労福協研究集会を開催



労福協は、2月16日(火)フレンドパーク石川2階ホールにおいて、連合石川傘下組合員、各会員団体、地域ライフ・サポートセンター、労福協役員等95名が参加して第39回研究集会を開催した。

西田満明労福協理事長は、「アベノミクスの経済対策は、一部にのみ恩恵を与える結果となり、厳しい状況が更に深化し貧困層の増大、格差の拡大となっている。政府もこの状況を鑑み新たな経済政策を導入しているが、特に貧困であえぐ若年層が依然として多い状況である。このようなことから次代を担う多くの若者が、収入の少なさから結婚したくても出来ない、子どもが欲しくても産めない状況にあるのが現状である。正規雇用の方でも年収300万円の賃金を確保できる



西田理事長

よう運動を進めていきたい。中でも奨学金返済をも負担する方にとっては死活問題であり、勉学への意欲があるすべての方が奨学金を利用できるような制度に変換できるよう講演を通

じ奨学金問題の解決に向けた運動としていきたい。」と挨拶した。

最初の講演は、中京大学国際教養学部の大内裕和教授が「貧困ビジネスと化した奨学金と苦悩する若者たち」と題して、大学進学者の52%を超える学生が利用する日本学生支援機構の奨学金制度と卒業3ヵ月後に始まる返済の状況説明の後、

何故、借りなければならないか、返済に苦しむのかを、社会・経済構造の変化による授業料の高騰、親世帯の収入減、卒業後の賃金水準など要因を判りやすく説明した。一方、海外の先進国では奨学金は給付であり、教育の機会均等が保障されている。資源の無い日本においては知能・技術力が国際社会における最大の資源であり、これを養う上では教育が大切であることは当然である。国は奨学金をローン(貸付)からいち早く給付、少なくとも無償貸与化すべきであり、本当の意味での教育の機会均等を現実のものにするべきであると訴えた。



大内教授

続いての講演は、金沢城・兼六園研究会総務担当幹事の本田博氏が「玉泉院丸庭園の歴史と見所」と題し、昨年3月に復元公開された金沢城公園にある「玉泉院丸庭園」について、金沢城主前田家の歴史を踏まえ、今日に至るまでを説明するとともに、この庭園の持つ魅力、往時の技術力や感性など



本田講師

を細に至る説明をした。加えて戦乱から安定した時代における贅と優雅さが滲み出る公園であり、見ごたえのあるものだと強調した。

最後に、柚木光労福協副

理事長が「現在の若者はもとより、将来の子ども達のためにも奨学金問題の解決に向けて継続して協力をお願いする。」と閉会の挨拶をして締めくくった。



柚木副理事長

## LSC事務担当者研修会



石川労福協ライフ・サポートセンターは、1月29日(金)フレンドパーク石川において、第16回ライフ・サポートセンター事務担当者研修会を開催した。

9地域のライフ・サポートセンター事務担当者及び主催者事務局が参加し、本年度見込み決算、次年度予算案の作成など年度末に向けての事務処理について、事務局の各担当者が説明した。

特に昨年4月から新しい会計処理ソフトを導入したことで、作業方法が変更されており、これを受けての質疑が出された。この回答を事務局より受けて、新年度に向けて準備を進められた。

また、今年1月からスタートしたマイナンバー制度への対応についても事務局より説明され、情報管理体制が整った。

## フレンドパーク石川 入居者募集



所在地：  
金沢市西念3丁目3番5号  
石川県勤労者福祉文化会館  
(フレンドパーク石川)

構造：鉄骨鉄筋造7階建て  
7階建て建物の4階フロアの一画  
広さ：(壁芯) 51.10㎡(約15.4坪)  
床：OAフロア、カーペットタイル仕上げ  
設備：ミニキッチンあり  
家賃：151,000円(税込)

詳しくは、お問い合わせ下さい。

**(076)234-2421**

### これからの行事予定

(2月25日現在)

開催日	曜日	行 事	会 場
2月26日	金	労福協 第8回理事会	フレンドパーク石川
29日	月	北陸労金運動推進委員会	金沢都ホテル
3月2日	水	労福協・LSC 代表者会議	フレンドパーク石川
〃	〃	金沢交通圏特定地域協議会	地場産業会館
5日	土	さわやかU 創立 15 周年式典、感謝の集い	ANAhin ホテル金沢スカイ
〃	〃	羽咋 LSC 退職前セミナー	羽咋すこやかセンター
7日	月	公益法人運営セミナー	大阪市
8日	火	中部会館協議会 第1回幹事会(～9日)	京都市
10日	木	中央労福協 第3回地方労福協会議(～11日)	東京都
12日	土	第9回婚活 「恋をみつけてランチパーティー 2016 Spring」	野々市市
17日	木	全国会館協 第2回幹事会(～18日)	金沢市
18日	金	第1回4団体懇談会	北陸労金
22日	火	先進労福協視察(～23日)	香川県、岡山県
24日	木	石川県社会福祉審議会	県庁
〃	〃	第3回事業団体連絡会議	金沢市
31日	木	第2回メーデー実行委員会	フレンドパーク石川
4月7日	木	中部労福協 第1回幹事会(～8日)	和歌山県

# 勤労者早春書画・生花展 書・絵画・生花で新春を彩る

勤文協(石川県勤労者文化協会)は、1月27日(水)から金沢21世紀美術館市民ギャラリーAで「第46回石川県勤労者早春書画・生花展」を開催した。

この展覧会は、石川労福協と北國新聞社・北陸放送が後援して31日(日)までの会期で行われ、県内の勤労者などのアマチュア作家が制作した日本画、洋画、書道、生花の作品115点が展示された。

また、草月流、池坊流の華道家による16点の生花が更に彩りを添え華やかな展覧会となった。

## 洋 画

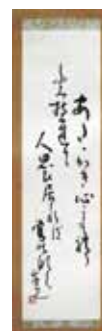


労福協理事長賞  
「鯛」  
西井 久雄(金沢市)



中村雨光(草月流)  
小林嶺智

## 書 道



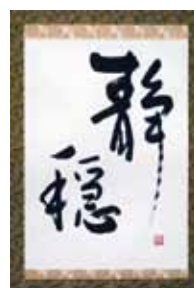
勤文協会長賞  
「伊藤左千夫・歌」  
吉江 正栄(金沢市)



北國新聞社長賞  
「春まだ浅きに」  
久保真喜子(津幡町)



金賞  
「な～に?(おてつだい)」  
釜親 鉄夫(珠洲市)



労福協理事長賞  
「静穏」  
宇野緋紗子(金沢市)



北國新聞社長賞  
「365日の紙飛行機」  
豊島富美枝(金沢市)



銀賞  
「鴨浦早春」  
本谷 菊江(七尾市)



銅賞  
「伊根の風情」  
梶 義子(金沢市)



金賞  
「亀龍寿」  
下島富美子(金沢市)



銀賞  
「鳳舞」  
田中 晴恵(金沢市)

## 日本画



労福協理事長賞  
「気持ちはピーターパン」  
森 ときえ(金沢市)



北國新聞社長賞  
「小桜平の夕映え」  
串岡美恵子(金沢市)



銅賞  
「静邃」  
鞆田 幸栄(金沢市)



招待出品(奨励賞)  
「松風 太玄歌」  
江村外美栄(白山市)



## 白山LSC



白山・野々市地域LSCは、「会員の親睦と今年も元気で一年頑張ろう」をテーマにした「2016新春の集い」を1月13日

(水)に開催し、参加者は楽しいひと時を過ごした。

舞台では、地元で活躍する渋川流剣詩舞道天誠会の5名により、詩吟や和歌などの朗詠に合わせて、剣や舞扇を使い優雅にかつ勇壮に舞う

古典芸能演技が披露された。

その後は、地産地消商品による「お楽しみ抽選会」を行い、一喜一憂する姿に会場は笑いがある新年にふさわしい光景となり、互いに今年も良い年でありませうと帰路についた。

抽選会の間に来賓の労福協浅野正専務理事と白山・野々市地域LSC油省三会長がそれぞれ新春を祝う挨拶をしたほか、北陸労金と全労済石川からも日頃の感謝と利用拡大への協力を願う挨拶があった。

白山・野々市地域LSC 会長 油 省三

## 加賀LSC

### ＜第27回錦城学園生招待ボウリング大会＞



加賀地域LSCは、27回を数える恒例行事である錦城学園の利用者を招いてのボウリング大会を、1月19日(火)に利用者28名を百万石リゾートレーンに招き開催した。

初めに九田錦城学園長より毎年の招待に対する御礼の挨拶を受け、早速、参加者は園職員や支援者の付添いでシューズを履き、5分間の練習投球後、一斉の合図でプレーを始めた。

九田園長は、参加者がプレーしている様子を熱心に見ていた。

参加者には、この日を楽しみにしている方もおり、とても楽しそうにプレーしている様子を見ると、普段とは違う気分転換となる良い機会であったと感じた。

最後に、山本加賀地域LSC会長が参加者や運営に携わった方に感謝を表した挨拶で締めくくった。

バスで学園に戻る参加者らが、バスが見えなくなるまで手を振る姿から、十分に楽しんでもらえた実感した。

今後も地域に貢献できる活動をアピールしていきたい。

### ＜第31回写真展＞

加賀地域LSCは、「第31回写真展」を2月4日(木)～12日(金)の9日間、平和堂アビオシティ1階セントラルコートにおいて開催した。会場には、一般の部30点、モデルの部30点の計60点が

展示され買い物客などの目を和ませた。

恒例行事となった写真展は、展示作業中にも多くの買い物客が足を止め観覧していた。写真に添えられた「写真家 中川宏治氏のコメント」を読みつつ、1点1点念入りに見ている方やパンフレットを持っていく方もおり、労福協・ライフ・サポートセンターの活動をより多くの方に知ってもらおうきっかけになったと思っている。

今後も活動を通して、ライフ・サポートセンター活動をアピールしていきたい。

事務局長 永井 達也



## 勤 体 協

## 第50回県勤労者冬季体育大会

### ＜卓球大会＞

1月31日・いしかわ総合スポーツセンターサブアリーナ

【硬式】

◇男子

▷1組①チームバンビ②四十万クラブ③加賀温泉クラブ、档の会

▷2組①KAJIGROUP②コマツ③米泉クラブA、NTT北陸

◇女子

▷1組①档の会②NOTOヤンキース月③ウィンズ星、勤体協

▷2組①珠姫②NOTOヤンキース星

③ハルモニ、フェリース小松・米泉クラブ

【ラージ】

◇シルバー

▷男子①白山クラブ②档の会③ななおクラブ、金沢大浦公民館

◇ゴールド

▷男子①南加賀クラブA②金沢大浦公民館

③白山クラブ、チームかがやき

▷女子①能美クラブA②金沢大浦公民館A

③白山クラブ、七尾スターズ

### ＜バスケットボール大会＞

2月7日・野々市市民体育館

◇男子1組 ①キムチーズ②DRASTIC③Nobadelic